

スポーツで活躍する人たちを表彰しました

令和5年度播磨町スポーツ賞
表彰式を行いました

町のスポーツ振興に功績のあった方や、権威ある大会において優秀な成績を収めた播磨町出身の選手及び指導者の表彰式が2月10日に中央公民館でおこなわれました。受賞者は次の方々です。(敬称略)

- 《スポーツ功労賞》
- 上田 佐登美 (バレーボール協会) バレーボール
- 大垣 恵二 (錬心館空手道 播磨支部) 空手
- 《スポーツ勲功賞》
- 田中 信行 (播磨町少年剣道クラブA) 剣道
- 齋藤 卓 (播磨町少年剣道クラブB) 剣道
- 梶谷 達郎 (播磨中学校) 陸上競技



- 《スポーツ優秀選手賞(優秀賞)》
- 播磨ヤマトソフトボールクラブ (播磨町ソフトボール協会) ソフトボール
- 澤中 希愛 (播磨町少年剣道クラブ) 剣道
- 澤田 芙月 (奈良大学付属高等学校) (SC21はりま) 剣道 [団体]
- 日数谷 隼人 (神港学園高等学校) (SC21はりま) 陸上競技
- 中谷 滯音 (神戸第一高等学校) 陸上競技
- 花神 未來 (播磨中学校) 陸上競技
- 進藤 すず (播磨中学校) 陸上競技
- 寛 琉翔 (明石ボーイズ) 野球
- 川上 慧 (明石ボーイズ) 野球
- 岡本 愛斗 (明石ボーイズ) 野球
- 竹中 凜 (神戸国際大付属高等学校) ハンドボール
- 原田 優飛 (三田松聖高等学校) バスケットボール
- 松本 宗士 (日本体育大学) 陸上競技
- 《スポーツ優秀選手賞(奨励賞)》
- 石野 蒼真 (はりまスポーツ少年団) 少林寺拳法
- 若林 咲希 (はりまスポーツ少年団) 少林寺拳法

- 山口 勇雅 (播磨南中学校) 陸上競技
- 榎田 結永 (播磨中学校) 陸上競技
- 大西 莉央 (播磨南中学校) 陸上競技
- 光吉 真依 (播磨南中学校) 陸上競技
- 吉川 美海 (播磨南中学校) 陸上競技
- 角 侑哩 (播磨南中学校) 陸上競技
- 荒木 理緒 (播磨南中学校) 陸上競技
- 小西 拓実 (播磨中学校) 陸上競技
- 播磨町少年剣道クラブA (播磨町少年剣道クラブ) 剣道
- 播磨町少年剣道クラブB (播磨町少年剣道クラブ) 剣道
- 伊藤 繁樹 (錬心館空手道 播磨支部) 空手
- 仲西 杏樹 (錬心館空手道 播磨支部) 空手
- 仲西 凜 (錬心館空手道 播磨支部) 空手
- 仲西 真理 (錬心館空手道 播磨支部) 空手
- 清田 一翔 (錬心館空手道 播磨支部) 空手
- 田中 佑磨 (錬心館空手道 播磨支部) 空手
- 佐藤 咲 (錬心館空手道 播磨支部) 空手

教育広報

まちゃんぽすだより

播磨小学校



▲座談会「昔遊び」(1年生)



▲座談会「まちづくり」(6年生)

地域の「大切な人」とともに

播磨小学校では、創立150周年式典の第2部として、学年ごとに地域の方々との座談会を開きました。1年生は「昔遊び」、2年生は「野菜作り」、3年生は「播磨町の歴史」、4年生は「播磨町の祭り」、5年生は「防災」、6年生は「まちづくり」、特別支援学級は「ニュースポーツ」等、各々の学習テーマに沿ってゲストティーチャーの話を聞いたり、質問をしたりと充実した時間となりました。この座談会を生活科や総合的

な学習のきっかけとし、疑問に思ったことを調べて自分なりの考えをまとめたり、学んだことを他学年に広めたりと、各学年で学習を発展させていきました。地域の皆様との交流を通して子どもたちは、視野を広げることができ、自分たちを応援してくれる人が地域にもたくさんいるということを知りました。そして、子どもたちにとっても「大切な人」が地域にどんどん増えています。いつも温かく応援してくださる地域の方には、感謝の気持ちでいっぱい입니다。昨年度頂いたこのご縁を大切に、地域の方々と一緒に子どもたちを育てていきたいと思えます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

地域と学校がオープンになるための取り組み

先日、播磨小学校、播磨南小学校で教職員向けの学校運営協議会に関する研修がありました。その様子をお知らせします。全国的に学校と地域の連携を進める動きが活発になっていきます。これまで各学校には学校評議委員会という学校を評価する仕組みがありましたが、最近では学校運営協議会(コミュニティ・スクール(通称コミスク))とあって、地域の方も一緒に運営を考えた動きが進んでいます。今回は、2つの小学校でコミスクとはなにか、播磨町の地域ではどんなことが起きているかをお話ししました。さらに、先生方のグループワークでは、「学校で起きていることで、地域のみなさんにおいてほしいこと」を話し合いました。例えば、登下校の立番や、放課後のグラウンドの見守り、ミシンやそろばんなどの少し専門性が必要な授業の



▲グループワークの様子

サポートなど、具体的な話がでていました。学校と地域が連携するには、地域から学校への持ちかけ以上に、学校から地域のみなさんへ相談する機会が必要だと感じました。保護者以外が学校に入っていくというのはなかなかハードルが高い事かもしれませんが、こういったニーズをつないでいく人や機能があることで、地域と学校の連携が進んでいくように感じました。

まちづくりアドバイザーがお届けする
まちアド通信 協働推進課住民協働係
☎079-43512364

【まちづくりアドバイザーとは】 播磨町では、多様化・複雑化する地域の課題やニーズに、より細かく対応するため、2020年度より「まちづくりアドバイザー」を配置しています。自治会活動やコミュニティ活動、自主的なまちづくり活動について専門的な視点から支援します。